

資料配付の場所

筑波研究学園都市記者会

平成 20 年 2 月 29 日 配布

平成 20 年 2 月 29 日

記者発表

国土技術政策総合研究所

茨城県内初！市民参加型「つくば自転車マップ」

自転車は環境にやさしい交通手段として近年注目されていますが、道路が必ずしも自転車を意識した造りとなっていないことへの不安もあり、日頃利用しない人から敬遠されがちです。

そこで、つくばの交通を考える研究連絡会*では、自転車利用者から見た道路の走りやすさの情報等を盛り込んだ県内初の「つくば自転車マップ（仮称）」の作成を開始します。

このマップは、単にモデルルートが示された従来のサイクリングマップとは違い、市内の主な道路を自転車できまなく実走調査して得た道の評価を地図にしていけます。また、自転車を安全快適に利用するために知っておくべき交通ルールや、休憩スポットなどの情報も盛り込みます。

調査やマップの編集は、筑波大学の学生をはじめ市民がボランティアで協力しながら進めていく予定です。その最初のワークショップを、下記の通り開催します。

なお、このマップ作りでは、市民が作成段階から参加することで利用者感覚に即したマップになることを期待するとともに、波及的に多くの市民に自転車マップが浸透し、安全利用の促進や、自動車から自転車への転換促進につながることを期待しています。つくばの交通を考える研究連絡会では、このようなマップの活用効果についても実証的研究として調査を行っていく予定です。

■日時 : 3月8日（土）8：30集合 16：30終了予定

■WS開催場所 : 筑波大学芸術学系棟

■実走調査箇所 : つくば市内（筑波大学を中心とした半径約5km圏内）

■参加予定人数 : 約50人

（注）雨天時は、変更となる場合がありますので、お問い合わせください。

* つくばの交通を考える研究連絡会では、つくばに関連する研究機関（筑波大学、国土技術政策総合研究所他）、行政機関（国土交通省、茨城県、つくば市）、交通事業者等が集まり、意見交換を重ね、連携してTX開業効果に関する調査、課題解決に向けた取り組みを行っています。

問い合わせ：つくばの交通を考える研究連絡会事務局

国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路研究部道路研究室

室長 奥谷 正

主任研究官 大脇 鉄也

研究官 諸田 恵士 TEL 029-864-4460

○3月8日（ワークショップ当日）のスケジュール

受付・説明	8:30	集合、受付
	9:00	オリエンテーション
	9:20	班分け、班別に自己紹介 走行ルートの確認 出発準備
調査	9:30	目的地に向けて自転車で調査へ出発 適宜停止し、気がついたところを写真やメモとりを行う (適宜屋食※)
	14:30	WS開場へ帰着
調査結果の報告	15:00	情報の書き出し ・各自感じたことを付箋に書き、地図に添付
	15:30	4色評価 ・走行ルートについて4色で評価
	16:00	調査結果の発表 ・各班の代表が、調査の感想等をみなさんの前で発表
	16:30	WS終了

○調査対象範囲（図）



筑波大学を中心として5km以内を調査対象としています。

○国内における、同様な自転車マップ作成例

<愛知> 愛・地球博自転車マップ

豊田自転車走りやすさマップ

尾張北部自転車マップ（作成中）

<石川> 金沢自転車・歩行者安全マップ（3地区）

<大阪> おおさか自転車マップ（大阪市北エリア版、中央エリア版）

○つくば自転車マップの今後の取り組み予定

H20年4月～8月 実走調査ワークショップ開催（毎月1回程度）

9月～12月 自転車マップの編集、追加調査、出版

H21年1月～3月 自転車マップの配布、

安全利用の促進や、自動車から自転車への転換促進に

関する効果測定